

## 自然地理学特講後半の概要

山田周二

### ・主題

地球温暖化によって、サンゴ礁の島は、将来どうなるのか？

### ・内容

- 6/18 授業の概要
- 6/25 氷河とカール地形
- 7/2 フィヨルドと海面変化
- 7/9 サンゴ礁とその形態
- 7/23 海面変化とサンゴ礁
- 7/30 レポート作成と発表

### ・成績評価

宿題とレポートで成績を評価する。宿題は、6/18～7/9の4回課し、1回につき10点満点で採点する（合計40点満点）。レポートは、7/30の授業時に作成して、60点満点で採点する。レポートの課題は、「地球温暖化によって、サンゴ礁の島は、将来どうなるのか？」である。この問いに対して、この授業で学習する内容を基に、具体的に根拠を示して答える。持ち込んで良いものは、授業で配布する資料（宿題）のみである。以上をあわせた100点満点を40点満点に換算して、後半の評価とする。

宿題の一部は、KMLファイルにして、次回の月曜日の午前9時までに、山田にEメールの添付ファイルで送ること。山田のメールアドレスは、[syamada@cc.osaka-kyoiku.ac.jp](mailto:syamada@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)